

リーニングを基盤とした、抗エイズ新薬開発に関する研究」平成 16 年度総括・分担研究報告書，国立医薬品食品衛生研究所，東京，平成 17 年 4 月，pp.36-37

50 件の被検薬剤に対し抗 HIV 活性についてのスクリーニング試験を行った結果，HIV 増殖抑制効果が有効と判定されるものが 4 件，またさらに分画することで有効となる可能性のあるものが 6 件存在した。

#### ○カキ養殖海域のウイルス汚染について

西尾 治<sup>1)</sup>，吉澄志磨

武田直和編，厚生労働科学研究補助金（食品の安全性・高度化推進研究事業）「ウイルス性食中毒の予防に関する研究」平成 16 年度総括・分担研究報告書，国立感染症研究所，東京，平成 17 年 4 月，pp.59-68

カキ養殖海域のノロウイルス（NV）及び A 型肝炎ウイルス汚染状況について調査を行った。また，カキ養殖海域流入に関わる下水処理場において，NV が各処理過程でどの程度除去されるかについて検討を行った。

<sup>1)</sup>国立感染症研究所

## 生物科学部

#### ○ストレス関連遺伝子の DNA マイクロアレイによる網羅的解析に関する研究

加藤芳伸，鈴木智宏，孝口裕一

北海道立衛生研究所（加藤芳伸）編，平成 16 年度報告書，北海道立衛生研究所，札幌，平成 17 年 3 月，pp.1-10

酸化ストレスを負荷した肝細胞では，甲状腺ホルモン（TR）の影響下にある遺伝子群が発現変動していることが認められた。このことから，TR の影響を測定するための一環としてヒト TR 受容体（a1 及び b1）のクローニングを行った。

#### ○後発酵茶風味成分の特徴と遺伝子による茶の分類について

加藤芳伸

平成 16 年度文部科学省科学研究，平成 16 年度分担研究報告書，北海道立衛生研究所，札幌，平成 17 年 3 月，pp.1-5  
日本の栽培茶 31 品種を AFLP-PCR 法を用いて識別することを試みた。*Eco* RI-ACA と *Mse* I-CTC のプライマーセットを用いることによって 31 品種を識別できることを明らかにした。

#### ○エキノコックス症診断用組換え抗原の開発と評価

孝口裕一，鈴木智宏，山野公明，本間 寛，澤田幸治

平成 16 年度秋山記念生命科学振興財団 奨励研究助成，平成 16 年度報告書，北海道立衛生研究所，札幌，平成 17 年 3 月，p.9

多包虫症の血清診断に用いる品質の安定した，高い検査精度を持つ組み換え抗原の生産を試みた。調製した計 12 種類の組換え抗原のうち 2 種類に患者血清との高い反応性を確認し，診断に利用できる可能性が示された。